

◆令和8年度調布市防災教育の日の訓練について

実施概要

《実施日時》

令和8年4月25日（土）9時45分～13時15分

《市統一テーマ》

「避難所開設訓練の実施」（小学校全児童・中学校全生徒及びその保護者）

《目的》

・実災害時における避難所開設について、地域と市職員の協働訓練を継続的に実施することにより、「円滑な初期対応」を習得し、地域防災力の向上を図る

《訓練参加者》

- ・市職員（初動要員、避難所担当職員）
- ・地域住民等
地区協議会，地域学校協働本部，自治会等
- ・学校教職員（一部の教職員のみ）
- ・学校給食調理委託事業者
- ・関係機関（NPO法人調布心身障害児・者親の会等）

《訓練の役割分担》

避難所リーダー	地域の方々及びリーダー以外の市職員
訓練進行	避難所の開設・運営における初動期の訓練について、避難所リーダーの進行により参加をお願いします。地域の方々と市職員がペアまたはグループになって作業に当たっていただきます

《地域・市職員の役割分担》

避難所開設期	避難所運営期（3日以降）
地域と市が協働し避難所開設や受付等を行う	避難所運営マニュアルをもとに避難所の運営を地域の方々で実施

訓練スケジュール（案）

No.	主な訓練項目	内容
1	訓練の流れの確認 鍵・施錠方法の確認	<ul style="list-style-type: none"> ・配布資料をもとに訓練の流れを確認 ・アクションカード活用した校門及び校舎の開錠方法確認 ・防災備蓄倉庫の鍵の確認
2	図上訓練（体育館）	<ul style="list-style-type: none"> ・避難所利用計画の確認
3	避難所開設（体育館）	<ul style="list-style-type: none"> ・避難スペースや受付を設置
4	避難所体験の準備 （引き取り訓練 11時頃開始）	<ul style="list-style-type: none"> ・備蓄品の展示 ・マンホールトイレ・携帯トイレの設置
5	避難所体験 （概ね30分程度）	<ul style="list-style-type: none"> ・避難所受付訓練（共通避難者名簿の使用した受付） ・備蓄品の展示の説明，体験
6	意見交換	・マンホールトイレの設置
7	片付け	
8	終了報告	・終了報告

《今後の予定》

例年と同様に、4月に市職員向けの説明会を実施します。担当者顔合わせの機会になりますので、是非参加をお願いいたします。また同日に、福祉避難所の開設訓練を実施予定です。

■マンホールトイレの設置(No.4)

マンホールトイレ・携帯トイレの設置訓練を実施する。

※以下、各年度訓練のローテーションイメージ

R6	R7	R8	R9
ハイブリット発電機	応急給水訓練	マンホールトイレ	ハイブリット発電機



携帯トイレ・マンホールトイレ

■避難所体験(No.5)

昨年度に引き続き児童・生徒・保護者に向け、避難所体験を実施。

■役割分担

各持ち場に地域の方・市職員を一緒に配置し、受付・誘導等を協働にて実施

■避難所体験の流れ

保護者の引取訓練実施後、児童・生徒・保護者を体育館へ誘導・案内（任意参加）



日時	4月16日（木）	4月17日（金）
避難所	第一小，第二小，第三小，富士見台小，石原小，染地小，多摩川小，杉森小，飛田給小，国領小，布田小，調布中，第三中，第五中，第六中，調布南高	八雲台小，滝坂小，深大寺小，上ノ原小，若葉小，緑ヶ丘小，北ノ台小，柏野小，調和小，神代中，第四中，第七中，第八中，調布北高，神代高，大町スポーツ施設

◆防災に関する変更点について

地域防災計画修正に伴う変更

■震災時の避難所開設基準

- ◆ 東京都との職員参集基準の整合性を図り、近年の地震による被害の状況を鑑み、避難所を自動開設する震度を変更
震度5弱⇒震度5強
※震度5弱であっても市内に被害・避難者が発生した場合は開設します。

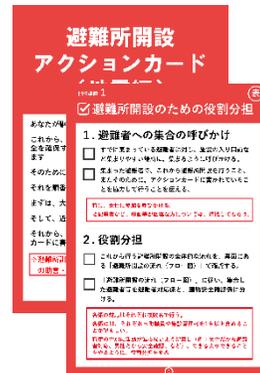
昨年度の防災教育の日の訓練の意見を踏まえた変更点（予定）

■避難所運営マニュアル修正のガイドラインについて

- ◆避難所運営マニュアルに新型コロナウイルス感染症対応について記載されていないが記載した方がいいのではないかと？
⇒東京都は、能登半島地震など全国各地で災害が発生したほか、新型コロナウイルス感染症の感染症対策など、避難所運営上の新たな課題を踏まえ、令和7年3月に「東京都避難所運営指針」を策定しました。このことから市は、東京都避難所運営指針の内容を踏まえ今年度避難所運営マニュアル修正のためのガイドラインの策定に取り組んでいます。

■避難所開設用アクションカードの運用【検証】

- ◆地域住民にも避難所の運営を協力できるよう、簡単なものを作るべき。
⇒避難所運営マニュアル修正のガイドラインに併せ、だれでも避難所開設を行えるよう避難所開設アクションカードの導入を行います。



■避難者名簿の共通化【検証】

- ◆避難所によって受付名簿の様式が少し異なる。受付、避難者の両面からどの避難所でも使用できる名簿にしてはどうか。
⇒能登半島地震での課題を踏まえ、避難所で使用する受付名簿の共通化を図ります。また、二次元コードを記載し、避難所でスマートフォンで入力できるようにする他、市ホームページから在宅避難者の方の安否確認や物資配布のために活用を図ります。



■倉庫内の整理及び表示の更新

- ◆倉庫の整理を実施してもらいたい。
⇒昨年度の第六中学校を初めとして、9箇所の備蓄倉庫の整理を行いました。備蓄品の配置変更がされていますので、今回の訓練にて配置等の確認をお願いします。

- ・令和7年度実施済の小・中学校9校
第三小学校、石原小学校、染地小学校、国領小学校、調布中学校、神代中学校、第三中学校、第四中学校、第八中学校（年度内に滝坂小学校も予定しています）

例：調布中学校

整理前



整理後



表示例



アクションカード及び避難者名簿を本訓練で使用し検証します。